

就業支援部の職員の一日に密着！どういった流れで仕事を行っているのかまとめてみました。

出勤

職員の多くは車で出勤。西は姫路、東は神戸から来ています。

遠方のため早めに出勤する職員もいますが、職員朝礼が始まるまでは新聞を読むなど、それぞれの過ごし方をしています。

8:30 職員朝礼

連絡事項や今日の予定をみんなで共有します。接遇マナーの取り組み、ヒヤリハットなどについても確認をします。

職員朝礼の様子



強化月間
目配り・気配り
心配り

朝の見守り

利用者さんが安全で元気に通所できているか確認をします。

手洗いやうがいの仕方、雨の日には傘のたたみ方といったことも職員は伝えるようにしています。また定期的にはバスや電車で職員が乗車し、自力通所の支援を実施しています。



朝の見守り

手洗いの仕方を確認する

9:10 利用者朝礼

利用者さんと連絡事項や毎月の目標の確認を行います。

暮らしの目標を唱和後、ラジオ体操を一緒に行い、職員は利用者さんの見本となるようなラジオ体操を心がけています。

作業

班に分かれ、作業が始まります。職員は作業の点検と一緒に作業を行います。安全、確実、効率よく仕事をする方法や仕事のコミュニケーション（返事、報告、質問）の仕方など、働く場面で必要なことを企業からお預かりしている本物の仕事を通して伝えていきます。納期を厳守し、100点の仕事を意識して行っています。

12:00 お昼休憩

利用者さんと一緒に食堂でお弁当を食べて、休憩室で一休み。お昼の見守りも行い、安全に食事とることができているか、また食事のルール・マナーを伝えることもあります。



休憩の様子

13:00 作業

午後の作業が始まります。今日の目標を達成するために、利用者さんと一緒に頑張ります。

14:15~14:30 午後の休憩

15分間の休憩なので、利用者さんが水分補給やトイレを済まして14時30分から作業が始めるように、5分前行動など、時間の使い方も伝えることがあります。

16:00 作業終了

作業の片付け、清掃です。ほうき、ちりとり等の使い方や雑巾のしぼり方、ゴミを集めてゴミ袋の結び方など、片付け、掃除の仕方についても具体的に伝えます。

【月間目標】

8月は身だしなみが目標。ポイントを朝礼で確認します。

8月のもくひょう
身だしなみ

夕方の見守り

利用者さんの今日の頑張りをねぎらい、安全に帰宅できるように見送ります。

利用者さんが帰宅後にも、様々な業務があります。

片付け、明日の準備

作業の在庫表を付けたり、明日の作業がスムーズに流れるように準備を行います。



在庫管理の様子

事務処理

事務所に戻り、日々の様子の記録等を入力していきます。今日あの利用者さんがこんなことをできるようになった、こんな発見があったなど、記録に残します。

会議

安心、安全な支援が行えるように様々な会議が行われています。

17:30 業務終了

一日お疲れさまでした！

このように加古川はぐるまの家では、職員も利用者さんと一緒に作業をし、一緒に働きながら、働く力や生活していく力（生きていく力）が身につくように支援を行っています。法人理念である、厳しい社会から『守られる場所』ではなく、人生を切り開く『力を養う場所』として、今後も必要な支援を行っていかねばと思います。

加古川はぐるまの家の利用者さんのスケジュールは？利用者みなさんの一日をまとめてみました。

通所



通所の様子

公共交通機関や自転車などを利用し、皆さん通所して来られます（働く基本は自力通所から）。バスや電車を乗り継ぎ、加古川や高砂、明石から来られている方もいます。

9:10 利用者朝礼

今日の予定などの確認をします。その後「くらしの目標」をみんなで唱和し、仕事をするための準備として、ラジオ体操を行います。



全体朝礼

くらしの目標

くらしの目標
自分でする
一気をかかせる
最後まで
つづける
一仲よくする



ラジオ体操

企業内授産班として、実際の会社の中で仕事をしている班もあります。公用車に乗り、みんなで出発します。



出発の準備をする様子

作業



各班での朝礼の様子

ラジオ体操後、各班に分かれて、班の朝礼があり、今日の仕事を確認します。就労移行支援事業では作業だけではなく、座学や清掃訓練なども行っています。



仕事の様子



座学の様子

12:00 お昼休憩



お昼休憩

お弁当を食べて、一息。身体をゆっくり休めたり、午前中の作業を振り返ったりと、午後からの作業に向けて準備をします。感染症対策を行いながら雑談している方たちもいます。

13:00 作業

午後からの作業が始まります。昼食後の眠さ関係なく集中して作業に向かっています。

14:15~14:30 午後の休憩

水分補給やトイレ休憩をします。最後まで頑張ろう！

16:00 作業終了

チャイムが鳴り終わるまでが仕事！手元の仕事をキリよく終わらせ、片付け、掃除まで責任をもって行います。



片付け、掃除の様子

着替えて、それぞれ帰宅をしています。一日お疲れさまでした！



帰宅の様子

加古川はぐるまの家は就労継続支援事業B型と就労移行支援事業を行っており、事業によって訓練プログラムは異なります。共通して言えることは、加古川はぐるまの家は、40年以上働くことにこだわり、働くことを通して、働く力と生活していく力（生きていく力）を育み、その方が希望する、その方らしい働きや生活を支援します。就労移行支援事業からはもちろん、就労継続支援事業B型からの就職者も送り出しています。